

令和7年度 第4回 中瀬小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和7年2月12日（木）13時00分から15時00分まで
- 2 開催場所 中瀬小学校 会議室
- 3 出席委員 山本 忠雄、村上 雅代、舟橋 弘子、鈴木 英之、
田中 弥生、平山 裕、河合 貴幸、平賀 伊織、森本 宣子
- 4 欠席委員 なし
- 5 学 校 島田 一孝（校長）、櫻井 伸夫（教頭）、佐々木 麻美（CS担当教職員）、
富永 幸代（CSディレクター）
- 6 傍聴者 なし
- 7 協議事項
 - (1) 議長の選出について
 - (2) 学校評価の結果から来年度の方向性について
 - ・R8教育課程
 - ・いじめ防止の取組
 - (3) 学校運営協議会の1年間の取組について【自己評価】
 - (4) 次年度の学校経営方針・教育活動について
- 8 会議録作成者 CSディレクター 富永 幸代
- 9 会議記録

司会の佐々木主幹（CS担当職員）から、委員9人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1) 議長の選出について

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、山本委員を推挙する旨の発言があり、協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(2) 学校評価の結果から来年度の方向性について

議長の指示により、佐々木主幹から、学校評価の結果から来年度の方向性について説明があり、委員からは以下の発言があった。

- ・昨年度と比べると、教科担任制に対する保護者の評価が下がっているのが気になる。中学校入学前の教科担任制は、浸透するまで時間がかかるのでは。（田中委員）
- ・施設や環境に関する様々な要望があるが、中瀬小の体育館には洋式トイレがないので、設置されるとよいと思う。（田中委員）
- ・自由記述の中で、「寄り添って指導してくれるが厳しさに欠ける」とあるが、厳しくすれば苦情がくると心配している教員がいるのではないかと思う。（田中委員）
- ・「負担になるなら懇談会をなくしてもよいと思う」といった声があるが、今後どのように考えているか。（平山委員）

(佐々木主幹) → 4年前に教科担任制を導入した当初は、全教科を対象としていたが、学級担任としての関わる時間が少なくなってしまうという理由から、国語は担任が受けもつよう変更した。学校の実態や学年によりばらつきがあることなど

から、小学校における教科担任制は毎年同じような形で行うのは難しいと感じている。懇談会については、年度初めの懇談会は、お互いに面識を持つという意味でも行う。

(3) 学校運営協議会の1年間の取組について【自己評価】

議長の指示により、委員から、学校運営委員会の1年間の取組について以下の発言があった。

- ・様々な観点からの意見交換ができた。(村上委員)
- ・防災についての活動を取り入れたいという意見があり、クラブ活動で実行することできた。(田中委員)
- ・HPやCSだよりを通じて、協議内容や活動の様子を配信した。保護者へは伝わるが地域の方には十分に伝わっているか分からない。今後も支援活動の拡大に努めたい。(山本委員)

(4) 次年度の学校経営方針・教育活動について

議長の指示により、島田校長から、次年度の学校経営方針・教育活動について説明があり、委員より以下の発言があった。

(島田校長) →一つ目の課題は、主体性の育成。チャレンジ精神や粘り強さを持ち、一人一人がより良い自分やより良い生活を思い描き、目標に向かって自ら行動してほしい。その最初の一步を踏み出せる子供を育成したい。二つ目の課題は、教員の時間外労働短縮を目標にした働き方改革を視野にいれた学校経営。ICTやAI機能を有効活用し、子供と十分に向き合える体制をつくりたい。次年度は、なかぜっ子サポーター制度というものを作りたいと考えている。保護者や地域の方に、子供たちの学習や生活面のサポートをお願いしたり、職業で得た知識・経験・技術を生かして講師として支援をお願いしたいと考えている。CSの活動を通して人材募集し組織したい。教員のニーズに応じて、サポーターに連絡調整をしていただくといった御協力をお願いしたいと考えている。

委員からは以下のような発言があった。

- ・企業の方に講師をお願いし、支援活動を拡大していけるとよいと思う。(平賀委員)
- ・何事に取り組むにも意欲が一番大事。主体性と意欲はつながる。初めての物との出会いなど、動機づけを大事にした授業を行うことが大切だと思う。(英之委員)

☆その他の連絡事項☆

- ・櫻井教頭から、夢育やらまいか事業の補助金と支出についての報告があった。
- ・佐々木主幹から、令和8年度の学区運営協議会は以下の日程で開催する旨の報告があった。

令和8年度 学校運営協議会年間予定

- ・第1回：令和8年 5月8日(金)
- ・第2回：令和8年 9月25日(金)
- ・第3回：令和8年12月4日(金)
- ・第4回：令和8年 2月12日(金)